

算命学中庸

【初年】 17回目

17回目の授業はこのページからです。

授業科目 【色について】

【初年】 17回目【色について】 01

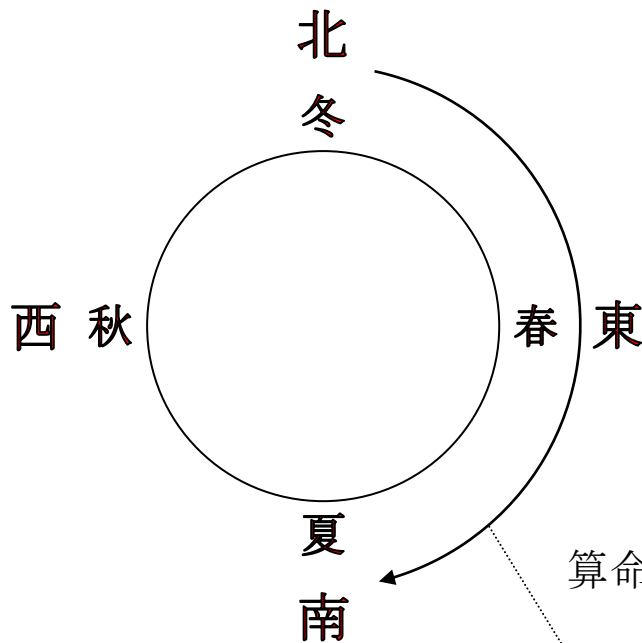
【本科】 1回目【三つの礎】 その(2)五行説 を勉強したときに……
色の基本は、赤・青・黄・黒・白です。と書きました。

五色 ⇒ 赤・青・黄・黒・白

この五色が原色であると、中国では考えていたわけです。

赤・青・黄・黒・白

宿命（1）方角・季節・色



円盤の方角・東西南北に
春夏秋冬の季節を配すと、
東は春、西は秋、南は夏、
北は冬です。

算命学は、春夏秋冬の季節を
時計回りに巡る配置で表します。

これを基準にして、占いをしてゆくこともあります。

昔の中国では、この姿に5色の色を当てはめました。

冬は陰暦十月から十二月までの季節です。

雪降れば冬籠もりせる草も木も春に知られぬ花ぞ咲きける。と、
歌われています。

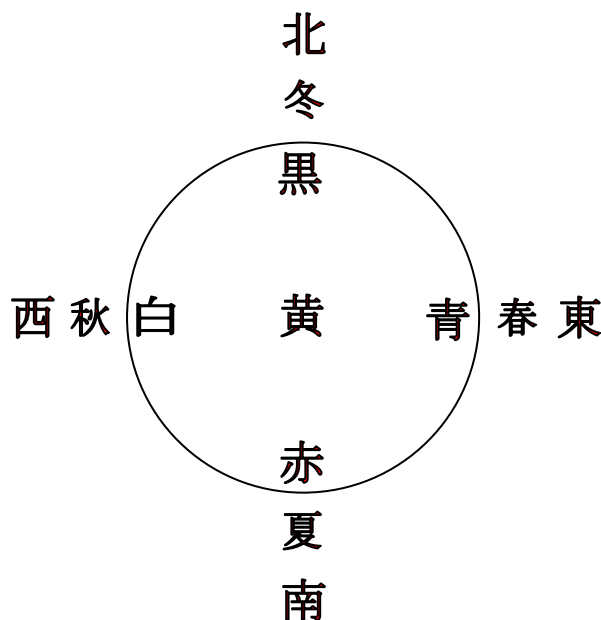
方角でも——北風吹けば“さびしさまさりける”とあり
四季のなかでも一番暗い季節です。

ゆえに、冬とか北の象徴として、黒色を配置しました。

南は赤、夏は暑い季節です。暑い方向に位置します。

南と夏の象徴は、暑いものを表す色として、赤を配置しました。

宿命（2）方角・季節・色



春は青で方角は東です。

春は植物が発芽し、活発に成長をはじめの季節で

す。自然界が青々と彩色さいしきされる象徴として、青色

としました。

にし
西の方角は秋です。秋は自然界の活気がなくなり、万物が衰える季節であり、「無」になるという意味で白色を配置したのです。

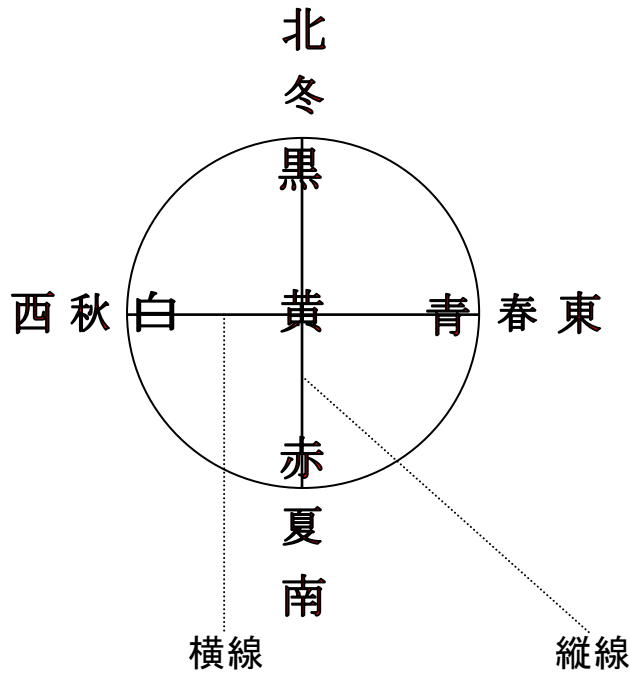
円盤を自然界に見立てると、中央は自然界の中心です。

五行〔木火土金水〕の中心は土性です。

自然界の中心・五行の中心には、黄色を配置したのです。

∞ この円盤を ^{たてじく}縦軸 と ^{よこじく}横軸に分けます。

宿命（3）縦軸／横軸



成長をはじまる季節で
自然界が青々と色づく。

算命学では ^{たてせん}縦線を ^{せいしん}精神 ^{よこせん}横線を ^{にくたい}肉体 と位置づけて
います。

太陽は東から昇って、西へ沈みます。万物は太陽のよう
に、東で生まれて、^{ちゅうてん}中天へ昇り、西で死ぬ……肉体が
死ぬ方角は西だとして、白色にしたのです。

それゆえに「横線は肉体・現実」として考えます。

これに対して、精神は南で生まれて、北で死ぬと考えてい
ます。ゆえに「精神を縦線」として考えます。

⇒ お葬式で黒と白の垂れ幕をつかいますが、もともとは、この考え方に由来されている。と考えています。

垂れ幕を“鯨幕”^{くじらまく}といいますが、鯨の皮は黒色で、皮に接した脂肪は白いので、それに似ているというのが語源とのこと。

肉体は、東で生れて西で死にます ⇒ 西の色は白です。

精神は、南で生れて北で死にます ⇒ 北の色は黒です。

肉体も精神も死んであの世に行けますように……という
意味で、お葬式には白と黒の配色をつかうようになった
といわれています。

ときとして、青と白の垂れ幕をつかうことがあります。
青は東の色です。

太陽は、東から昇って西に沈みますが——とても長生き
した人の場合は、また東から太陽が昇ってきている。と
いう意味で、お葬式に青と白の垂れ幕をつかうようです。
それは長生きした人の場合だけです。

この色・色彩というのは、生活のいたるところに入ってきています。〔たとえば〕青春という言葉があります。

青春

青春はなぜ青い春なのかといえ、春の色は青だからです。

春夏秋冬といえますように、1年は春から始まります。

ゆえに、青色には“若々しい”という意味があります。

“青二才”という言葉は未熟の意で、二才は若者の意味です。

このように、青には、若いという意味と、未熟と意味があるわけです。

なぜ！『二才』なのかについては、昔から中国には——
「天地人三歳にして、物の始まりとする」という言葉があります。

人間は三歳になると物心がついて、意識がしっかりするという意味であり、二歳では、まだ物心さえついていない。という意味があるからです。

五行（木火土金水）の中央は黄色です。

中国では昔から、皇帝の色・高貴な色として、黄色をつかっていました。

黄色い服は、皇帝しか身に付けてはいけない色でした。

皇帝が黄色い衣装を着るのは“皇帝がこの世の中心である”という意味が込められていたわけです。

余談ですが……^{きたはらはくしゅう}北原白秋は詩人であり、歌人でもありますが、白秋という名前にしたのは、自分の好きな季節は秋だ。その秋の色は白ということで、「白秋」という名前にしたそうです。

【初年】 17回目【色について】 **終わります**

つぎの授業 ⇒ 【初年】 18回目【十二支盤の陰陽】